

富士フイルム和光純薬株式会社
Wako Webセミナー

AFP-L3分画の 肝疾患診療での有用性

公開日程（オンデマンド配信）

2026年 **10**月 **1**日（木）9:00 ~

2027年 **3**月 **31**日（水）24:00

※ご参加には会員登録および視聴申し込みが必要です。

講師

土屋 淳紀 先生

山梨大学大学院総合研究部 医学域 内科学講座 消化器内科学教室 教授



講演内容（講演時間：約30分）

本講演では、新潟大学名誉教授の青柳豊先生によるAFP-L3の発見の歴史と糖鎖異常（core fucosylation）に基づく生物学的意義を概説するとともに、肝細胞癌診療における臨床的有用性について紹介する。AFP-L3は腫瘍の生物学的悪性度を反映するマーカーであり、早期診断のみならず、治療効果や奏功の深さの評価、治療終了時期の判断、さらには術後・局所治療後の超早期再発予測にも有用である。近年の高感度測定法の進歩により、その臨床価値はさらに高まっており、免疫療法時代における集学的治療を支える重要なバイオマーカーとしての役割と、AIHや肝細胞様胃癌などへの応用可能性についても考察する。

▽お申し込みフォーム

<https://diagnostic-wako.fujifilm.com/webinar/afp-l3-5.html>

スマートフォンを
ご利用の方はこちら



※会員登録済み（過去に弊社Webセミナーへ申し込まれた）方は、お申し込みページ内の『既に登録済みの方はこちら』をクリックし、ログイン後に視聴申し込みを実施ください。

【お問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬 カスタマーサポートセンター TEL:03-3270-9134